

ご意見いただきたい内容:高次脳機能障がい児に対する効果的な支援について

1. 子どもの高次脳機能障がい家族講座・交流会

- ・高次脳機能障がいでも困りごとを抱える当事者・家族が、情報を入手したり、思いや体験談を共有したりすることができる機会を提供するため、今年度は家族交流会を開催。

令和5年12月15日(金)10時半～12時半 於:大阪府立障がい者自立センター1階大会議室

参加者:4名

- ・アンケートの結果、「他の家族の思いやお子様のお話を聞けてよかった」、「当事者同士の話をもっと聞きたかった」、「定期的に開催してほしい」といった意見あり
- ・令和6年度は、上記の意見を踏まえ、周知方法を工夫の上、引き続き開催していく予定。

2. 高次脳機能障がい児の実態調査等について

- ・小児期発症の高次脳機能障がいは、学校生活における勉強や友達関係がうまくいかなくなることで当事者が孤立してしまい、症状の悪化や人格形成に悪影響を及ぼすリスクが高い。
- ・一方、現在は小児期発症の高次脳機能障がいの支援状況等について、その実態が把握できていない。
- ・そのため、令和6年度は新規事業として、府内における小児期発症の高次脳機能障がいに関する実態調査を行い、その結果をもとに支援体制等の課題を整理し、これを踏まえた理解促進のための支援ツール等を開発する団体等への補助事業を行う。

目的:支援ツール等を調査先や関係機関等に活用いただくことで、子どもの高次脳機能障がいへの理解促進及び府内支援力の向上を図る。

調査先(予定):医療機関、福祉事業所、市町村、支援学校、当事者家族会等

補助上限額:5,200千円 対象経費:補助対象事業の実施に直接必要な報酬、人件費、報償費、旅費、需用費等

令和6年4月～公募予定